



「東播中学総体」に挑みました！

これまでの集大成となる「総合体育大会」にたくさんの神吉中生が挑んでいます。先週開催されたバスケットボール、剣道を皮切りに、7月12日（土）13日（日）には「東播地区中学校総合体育大会」が開催され、熱戦が繰り広げられました。卓球部女子が団体戦で優勝するなど、たくさんの生徒が「兵庫県中学校総合体育大会」に駒を進めましたが、悔しい結果に終わった部もあります。

「部活動」に取り組んできたこれまでの道のりは、一人一人の神吉中生にとって、これから先につながる大変重要な経験です。それぞれのスポーツで技術や体力を身に付けるだけでなく、それ以上に大切なたくさんのことを身に付けることができたはずです。物事をやり抜く粘り強さや忍耐力、もっとうまくなりたい強くなりたいという向上心、仲間への思いやりや優しさ、互いに力を合わせて努力を継続したことによる友情、いつも応援してくれる家族や、暑い日も寒い日も近くで指導してくれた顧問の先生、コーチへの感謝の心、やればできるという自信・・・



中学校生活には、自分を大きく成長させるチャンスがたくさんあります。体育大会や合唱コンクールなどの学校行事、日々の学習、学級活動、生徒会活動など、これからも中学校生活を通して、自分のよさを磨くための貴重なチャンスが続きます。

「本気」で取り組むからこそ、その過程で得るものがたくさんあります。これからも神吉中生のみなさんが、様々な経験の積み重ねにより、着実に「自分磨き」をしてくれることを期待しています。

※「東播地区総合体育大会」の結果は、神吉中学校ホームページ「部活動のページ」に掲載します。

「東播中学総体」での熱戦の様子



